

浅間総合病院評価委員会 書面評価意見等に対する回答

評価委員 A

ご意見等	<p>・改革プランの自己評価結果については、やや抑制的なものと思われるが、多くの項目が年度計画を上回っており、大変な努力が伺える。今後もこのレベルを維持できるよう努力を継続してほしい。</p> <p>・事務職員のプロパー化は必要です。出来る限り早い時期に実現できるよう努力してほしい。</p>
回答等	<p>・数値目標達成に向けた具体的施策につきましては、A評価も少なくはない状況ではありますが、数値目標につきましては、未達成の項目も多いことから、現状に甘んずることなく、令和 5 年度に策定いたします、「公立病院経営強化プラン」では、経営改革を院内横断的に推進し、病院経営基盤の強化を図るため、昨年 6 月に設置した「経営改革委員会」におきまして、前プラン(病院改革プラン)の点検・評価結果を踏まえ、数値目標達成に向けた、より効果的な施策について検討し、盛り込んでまいります。</p> <p>・事務職員のプロパー化につきましては、病院事業特有の事務処理の円滑化を図る上で、必要性は認識しておりますことから、今後、順次配置してまいりたいと考えております。</p>

評価委員 B

ご意見等	<p>コロナ禍で市民の頼りとする総合病院として、スタッフの皆様の働きを感謝申し上げます。</p> <p>1 コロナの影響により受診控えがあるとのことですが、高齢者の医療費負担が多くなり、基礎疾患のある患者の受診控えは大丈夫でしょうか。</p> <p>2 一日に何度も救急車に出会うことがあり、以前より救急を要する病人が増えているのでしょうか。その原因は何でしょうか。</p> <p>※ヤマダ電機の交差点は救急車が塩名田方面から走ってきても、渋滞の時はよけられず、無理をして事故につながるのではないかと心配になります。都会から比べたらたいしたことではないと思いますが、参考までに。</p>
回答等	<p>1 コロナ禍に加え、令和 4 年 10 月 1 日より、現役並みの所得がある方を除き、75 歳以上の方等で一定の所得がある方は、医療費の窓口負担割合が 1 割から 2 割に変わっており、その影響で、基礎疾患のある方の受診控えを心配されているのかと推察いたします。</p> <p>確かに、その影響が全くないとは思えませんが、基礎疾患をお持ちで、且つ定期的な診療が必要な方は、ご自身の治療を第一として捉え、受診はされているものと推測しております。</p> <p>2 佐久広域連合消防本部に確認しましたところ、本年度の救急車出動台数は、令和 4 月 12 月末現在において、対前年同期比で 1,528 件増加しており、主な要因としては、高齢化率の上昇による高齢者の患者数増、及び高齢者施設等における新型コロナウイルス感染症のクラスター発生増によるものとの回答でした。(ヤマダ電機交差点の件は、お伝えいたしました)</p>

評価委員 C

ご意見等	<p>・総評価 新型コロナウイルス感染症の流行により、受診を控えていた傾向が減少し、収益面で改善されてきていることは良い状況である。</p> <p>(意見) 評価の(1)経営指標に係るもの「経費削減」の目標設定が厳しくはないか。</p> <p>(理由) 医業収入を上げれば、経費も上がり、両者は相関関係にあると考える。 事業人件費と管理部門人件費の分析が必要と考えます。</p>
回答等	<p>ご意見をいただきましたとおり、医業収益が増加すれば、それに伴い、医業費用も増加することから、令和5年度に策定いたします「公立病院経営強化プラン」では、「経費削減」の目標値を見直し、適正な数値を設定いたします。</p> <p>また、年々増加する人件費につきましては、「経営改革委員会」の下に設置した3つのプロジェクトチームのひとつであります「費用適正化プロジェクトチーム」において分析を行い、必要に応じて適正化を図ってまいります。</p>